



Executive Interview

エグゼクティブ
インタビュー

no.47

このコーナーは神奈川トヨタのお客様である経営者の方にお話を伺うコーナーです。

アスベックス株式会社 代表取締役
アジア建設技能促進協同組合 理事長

眞壁 正彦 様

首都圏を中心として環境リスクの解決に努め、アスベスト除去工事を請け負うアスベックス株式会社。海外や若者への積極的なアプローチで業界や地域の活性化を目指す、代表取締役眞壁 正彦氏にお話を伺いました。

■日本企業の グローバル化への懸け橋

——主な事業内容を教えてください。

アスベストの除去工事が事業全体の約90%を占めています。快適さや便利さの代償として生まれてしまった負の遺産を未来に残さないよう、安心な暮らしを守るための仕事に立ち向かっています。昨年は国立競技場の解体に伴うアスベスト除去工事を施工いたしました。営業所が東京・神奈川・埼玉・山梨と4か所あり、ある程度大きなものから小さなものまで、アスベストの除去工事のお仕事をいただいています。

あとは「アスリフォーム」の名称で、一般住宅のリフォーム事業を平塚の海側にショールームを設け展開しています。「リフォームをしたい」と考えているお客様のほとんどが、リフォームへの願望と同時に、どこへ頼めばいいのか、イメージ通りに仕上がるか、工事費は適正

か、保証は大丈夫かなど、さまざまな不安をお持ちです。「アスリフォーム」では、そのようなお客様の不安を解消して、安心・安全な生活を手にしてほしいという願いが、どの会社よりも強いということが、大きな特色です。

また、これらの事業に加え、平成27年1月には、アジア建設技能促進協同組合(ASPAC)という協同組合を設立し、私は理事長を務めています。アジアの発展途上国は、自国の経済発展と産業振興に意欲旺盛な人材の育成が急務であり、特に若い人たちに先進諸国の進歩した技術、技能を習得させたいという強い思いがあります。協同組合では、このようなニーズに応えるため、外国人研修生・技能実習生を日本の産業界に受け入れ、技能実習を通じて産業上の技術、技能はもちろん日本文化や知識を習得していただく活動をしています。

建設業のみならず、全産業的に人出不足は悩ましい問題です。そこで私は

月に1回、神奈川・東京の建設業者の仲間を連れてベトナムに出向き、現地で面接を行い、雇用関係を結び、日本での技能実習を通じて人材を育成する活動をしています。もちろん自社にも採用します。

他にも協同組合では、海外に進出した企業や、今後海外進出の予定がある企業へのサポートなどを行っています。技能実習生は現制度では3年と滞在期間に限られ、期限内に帰らなくてはなりません。であれば、その人材を活かして会社を立ち上げ海外進出しようということです。人材不足解消のみならず、日本企業のグローバルな国際協力関係を築いていくための懸け橋となることを目指しています。

■私が名刺です！ 熱い気持ちで苦境を脱す

——ご自身の事業を拡大されたときのご苦労などを教えてください。



グローバルな視点で 未来を牽引

さすがに建設業界に参入当初は苦労しました。建設業界は横の繋がりで仕事を貰っているところが大多数で、うちを使ってくださいと営業をかけるところは意外と少ないんです。でも私たちは新参者で怖いものなし、アポなしで臆することなくいろんな建設会社に飛び込みで営業して、「私が名刺です！使ってください！！」という感じで回っていききました。すると、「こんな営業来たことないよ。面白いじゃないか、使ってやるよ。」と徐々に取引先が増えていきました。自ら営業を始めて半年後くらいから徐々に業績を上げ、現在の規模になりました。

■地域を元気にすることで 会社も元気に

——地域活動はされていますか？

私の地元の平塚市というコミュニティではあまり活動はしていませんが、平塚にこだわらず、神奈川全体という単位で盛り上げていきたいと思っています。地域の経営者の人たちには、地域を元気にすることで会社も元気になるんだよということをよく言っています。

また、2か月に1回くらいのペースで県内の大学生たちを集めて、地元の中小企業の社長たちと触れ合う機会を設けています。規模は小さくても優れた会社が地元にもたくさんあることを、もっと知ってもらいたいと思って企画したものです。まずはインターンシップなどで、地元にもこんな企業があって、中小企業ってこんなに楽しんだ、大企業にはないこんな楽しさやおもしろさもあるということを経験してもらいたいと思っています。今の

学生やその親御さんたちの、大企業志向、安定志向を払拭するために、地道な活動をしています。

——今後の目標を教えてください。

リフォーム事業は3年を経たばかりなので、徐々に力を入れつつ伸ばして行けたらと思っています。現時点でのリフォームの需要は主に50代60代のお客様で、インターネットを介しての情報収集やご依頼というより、まずチラシやご来店での依頼が多いんです。

しかし、今の40代30代の方々が住ま

われている家をリフォームしようというときには、多くがネット注文の時代になっていると思います。そのタイミングに合わせた対応ができるように、IT面を強化した全国的な組織体を作りたいと思っています。

昨今の建設業界において、経営環境は変革期を迎えています。東日本大震災の復興需要、アベノミクスによる公共事業投資、国土強靱法の成立などにより、好材料がそろってきました。加えて、2020年の東京オリンピック・パラリンピック競技大会の開催に向けて、鉄道網や高速道路などのインフラ整備が加速するなど、建設に好況が訪れているといえます。

しかし、中長期的に見れば、コストダウンの要求強化による受注単価下落や、資材や各種経費の上昇、加えて慢性的な人手不足など深刻な課題も多く、決して明るい局面ばかりではありません。このようなことから、アジア建設技能促進協同組合の活動を通じて組合員相互の情報交換により各社の意思疎通を図り、共同購買・共同宣伝・教育情報、その他事業による組合員企業の競争力向上に取り組み、ひいては日本の建設業の発展の一助となればと思っています。



アスベックス株式会社

【本社（兼 町田営業所）】

〒194-0023 東京都町田市旭町2-7-8
TEL 042-726-0744 FAX 042-726-0726
<http://www.kankyorisk.com>

【平塚営業所】 TEL 0463-20-9490

【山梨営業所】 TEL 055-298-4150

【埼玉営業所】 TEL 048-501-5764

アスリフォーム

〒254-0826 神奈川県平塚市唐ヶ原22-1
TEL 0463-86-6691 FAX 0463-86-6692
フリーダイヤル 0120-719-379
<http://www.as-reform.com>

アジア建設技能促進協同組合（ASPAC）本部

〒231-0023 神奈川県横浜市中区山下町2番地
産業貿易センタービルB-126
TEL 045-264-9600 FAX 045-264-9640
<http://aspac.or.jp>

<インタビューを終えて>

企業と地域の発展のため、海外も視野に活動をする。明るい人柄や行動力で邁進する姿に頼もしいリーダー像を見ました。眞壁氏の志をくみ取り、後へと続く若者が多く育つことを期待します。